

研究課題：腎腫瘍摘出術の難易度の術前評価に関する研究

1. 研究の目的

腎臓腫瘍に対する腎臓摘出術の難しさを術前に評価する方法は成人では点数評価が可能となっています。しかし、小児ではそのような点数での手術の難しさを評価する方法は確立していません。この研究では、小児向けの腎臓摘出術の難易度の評価方法を検討します。手術の前に手術の難易度が評価できるようになることで、手術に向けて適切な準備が可能になると考えております。

2. 研究の方法

2000年1月から2025年11月までに腎腫瘍と診断され腎臓摘出術を施行した患者様が対象となります。

診療録から、手術とその後の経過を画像検査結果やカルテから調べ、手術の難易度にどの要素が最も影響したかを検討いたします。

3. 研究期間

倫理委員会で承認を得られた日から2028年3月まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

術前 CT,MRI での腎臓背側の脂肪の厚み、脂肪の毛羽立ち、手術時年齢、手術時間、出血量、術中合併症、術後経過、病理所見、再発の有無、術前後の化学療法、放射線治療の有無等の情報を診療録より入手いたします。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがあります、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：外科 科長 川嶋寛

研究分担者：外科 医員 海老原統基

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2026年5月30日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）